

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 670108	木曾町交流事業費				主管課名	企画政策課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	近藤正敏				
		施策	連携と友好のきずなで築くまち									
		基本事業	友好都市交流の推進									
(1)事業の概要												
これまでの木曾川上下流連携で築いてきた交流の歴史を礎として友好提携を結び、それぞれの長を生かした互いの地域の振興発展を図る						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						友好提携調印式参加人数		人				
						議員交流会参加人数		人				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		・みよし市・木曾町友好提携調印式 ・みよし市・木曾町議会議員交流会										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	友好提携を結ぶための事業であり、毎年開催しない。									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
木曾町の住民 みよし市の住民						名 称		単 位				
						木曾町の人口		人				
						みよし市の人口		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
木曾町を知ってもらい、交流を深める						名 称		単 位				
						木曾町と交流を図った回数		回				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的な交流活動をしてもらう						名 称		単 位				
						友好都市交流が重要だと答えた人の割合		%				
						友好都市交流に満足していると答えた人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		人		34								
		人		48								
(6)の対象指標		人		12,625								
		人		58,762								
(7)の成果指標		回		7								
(8)の結果の成果指標		%		58.3								
		%		43.1								
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	0	662	0	0	0	0				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	0	662	0	0	0	0			
人件費 B		千円	0	485	0	0	0	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	×	43 × 3	×	×	×	×				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円		167								
トータルコスト A+B+C		千円	0	1,314	0	0	0	0				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 人		0								
		千円/ 人		0								
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670108	木曽町交流事業費
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成23年10月29日 から			特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
木曽川上下流連携で築いてきた交流を礎として友好提携を結び、互いの地域の振興と発展を図る				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 友好提携を結ぶにあたり、更なる友好を深めるべく開催する	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容	友好提携を結ぶにあたっての事業のため、毎年開催しない	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	友好提携を結ぶにあたっての事業のため、毎年開催しない	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	低下
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						